

調査番号		A-d-05-01					
名称	黄地笹龍胆櫓丸文様唐織				貴重度~5	☆☆☆	
調査年月日	2005/12/6	調査者	藤井健三		銘記		
製作地	日本	製作年	江戸時代 18C				
織名称	唐織	法量縦		法量横		織耳	
形状	裂地						
用途	不明						
紋様	笹龍胆・櫓の丸				素材		
地色					染料・顔料		
織技法名	経3枚綾地 緯3枚綾地紋 絵緯浮文・地揃綾トジ 錦						
染技法名							
地組織	経3枚綾(/)	耳部組織	経3枚綾	耳部組織数	10		
地経系素材	絹	経系 色	黄	経系:染材			
経系 撚		経系 上撚	甘S	経系 下撚			
経系 密度	60/cm	緯系 素材	絹	緯系 色	黄		
緯系 染材		緯系 撚		緯系 密度	36/cm		
緯系 上撚	引揃	緯系 下撚					
織幅		織幅 片耳					
地紋		地紋越仕様					
地紋組織	緯3枚綾(/)						
地紋文丈	不明	地紋文釜	不明	地紋カマ数	不明		
地紋カマ種類		地紋文把吊					
上文		上文仕様	半越	上文組織	絵緯浮文		
トジ組織	地揃緯3枚綾トジ	*裏トジ	裏浮	経使用			
トジ		地揃トジ		地揃	1		
地総	2	地経使用トジ		別揃トジ			
別揃		別地		別経使用トジ			
別揃経 素材		別揃経色		別揃経上撚			
別揃経撚・下撚		上文文丈		上文文カマ			
上文カマ数		上文カマ種類		上文文把吊			
絵系		胴		縫取			
素材1	絹	色1	紫	染材1			
撚1		上撚1	引揃	下撚1			
密度1	半越	素材2	絹	色2	萌葱		
染材		撚2		上撚2	引揃		
下撚2		密度2	半越	素材3	絹		
色3	紅	染材3		撚3			
上撚3	引揃	下撚3		密度3	半越		
素材4	絹	色4	白	染材4			
撚4		上撚4	引揃	下撚4			
密度4	半越	素材5		色5			
染材5		撚5		上撚5			
下撚5		密度5		箔系			
種類1	平金系	箔系撚1		箔幅1	0.6mm		
漆色1		芯系材1		箔系色1			
箔系上撚1		箔系下撚1		箔系密度1	半越		
種類2		箔系撚2		箔幅2			
漆色2		芯系材2		箔系色2			
箔系上撚2		箔系下撚2		箔系密度2			
種類3		箔系撚3		箔幅3			
漆色3		芯系材3		箔系色3			
箔系上撚3		箔系下撚3		箔系密度3			
備考	髷(いしだだみ)文様の地紋が織り出され、又浮文に針トジが大きく入っていることから、江戸中期頃の製織ではないか。						
解説							